

大学ネットワーク管理の日常 ダイジェスト

川越 真二（早稲田大学）
北口 善明（東京工業大学）
近堂 徹（広島大学）



WASEDA University

1. 概要

あまり知られていない(と思っている)大学のネットワーク管理について赤裸々に実情を話し、情報を共有し、解決策を模索していくBoFでした。大学といっても、国公立と私立で進め方が違ったり、企業とは一味違った要求なども学内からガンガン飛び込んできます。

はじめに3大学の現状を簡単にお伝えし、テーマごとに会場のみなさんと情報共有しました。

大学としての見解じゃなく、個人としての見解です！



2. 当日の様子



**参加人数：
60名強**

**業種：
民間企業、団
体、教職員、
学生**

3. 以下のテーマについて情報交換(3大学)

- **テーマ1: BCP対策について**
3大学ともマルチホームでBGPも運用。
遠隔地キャンパスの対策が難しい。
- **テーマ2: 無線環境について**
電波が届く場所を増やすようにしている。
一度特定ベンダーのものを入れると入れ替えしづらい。
- **テーマ3: IPv6対応などについて**
対応: 東京工業大学、広島大学
未対応: 早稲田大学



3. 以下のテーマについて情報交換(会場から)

- **テーマ1: BCP対策について**
- **テーマ2: 無線環境について**
繋がると書いてある場所で繋がらなかったりする。
- **テーマ3: IPv6対応などについて**
1割程度の対応率。



4. 今後について

- 抱えている問題は共通することも多いので、今後もこのような情報共有の場所を作っていきたい！
- キャンパスネットワーク＝テストベッドという感覚で運用と研究を双方実施できる点を活用していきたい！
- 多くの人に大学のネットワークを好きになってもらうためには？ベンダーさんに対して魅力あるネットワークに見えるためには？を考えていきたい！
- もっと大学関係者をJANOGに呼び込みたい！



ご清聴ありがとうございました。

